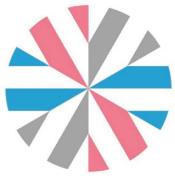


# 「2019年光州世界水泳選手権大会」祝賀イベント



交差する、人・アート・文化  
東アジア文化都市  
2014横浜  
Culture City of East Asia  
2014, YOKOHAMA

2019年7月12日(金)～15日(月)

日中韓3か国がそれぞれ文化芸術による発展を目指す都市を選定し、その都市で様々な文化芸術イベントを開催することにより、東アジア域内の相互理解と連帯感の形成を促進し、東アジア文化の国際発信力の強化を図る「東アジア文化都市」。

横浜市は国からその初代開催都市に選定され、2014年の一年間に市内で様々な文化芸術イベントを実施するとともに、中国・韓国の選定都市である泉州市・光州広域市と活発に文化交流を行いました。

そして、3都市の友好的な関係を一年だけで終わらせず、2014年11月に「東アジア文化都市友好協力都市協定」を締結し、2014年以降も文化芸術を通じた交流を継続しています。

2019年は光州広域市より2019光州世界水泳選手権大会の祝賀イベントに招待され、私達K-one動流夢は横浜市の芸術団として招聘されました。横浜市の他に、泉州市と済州特別自治道の芸術団が参加しました。

7月12日(金)

参加者15名。羽田空港で家族に見送られて、お世話になる文化プログラム推進課の皆さんと一緒に出国。

まず金浦空港に着いて、国内線に乗り換えて光州空港に向かいました。

韓国に到着した際には歓迎を受けました。



初日は韓国でお世話になったキムさんと山田さんとカンさんと夕食。  
おいしい参鶏湯をいただきました。  
お三方には滞在中とてもお世話になりました。

7月13日(土)

2日目は、アジア文化殿堂

(<https://www.acc.go.kr/jp/board/schedule/exhibition/2901>) で、1980年の光州広域市「5.18民主化運動」の10日間を芸術的に昇華した展示を見て体感しましたのち、日中韓都市間文化交流事業の開幕式と午餐会に参加。

各国の偉い方が壇上でお話しすると、順番にそれぞれの国の言葉で通訳さんが入り、料理は韓国のコース料理で、みんなとても緊張し、改めて自分たちの立場を認識しました。



午餐会の後は、韓国の民族衣装チマチョゴリ着せていただき、参加者全員でそれぞれ役割を与えられて、韓国の文化を知る擬似結婚式を体験。

スタッフの皆さんの誘導で、通訳さんの説明を聞きながら、みんな操り人形のように笑っぱなしでした^^

最後には韓国の踊りを一緒に踊り、私たちは「開花」を踊りました。貴重な経験でした。



夕方にアジア文化殿堂のある、5.18民主広場で踊らせていただきました。沢山のお客様の笑顔にこちらが元気を頂きました。





7月14日(日)



世界水泳選手権大会、飛び込み競技の会場で、開始前の緊張感と予選を観覧し、昼食を取ったのち世界水泳選手権大会の会場へ戻り、バックモニターのある、とても大きな立派なステージで15分3曲を2回演舞しました。



今回は、日韓関係のニュースが日々流れている中での訪問でしたので、少し心配な部分がありましたが、一度も不安を感じることなく、むしろ歓迎していただき、土日の二日間で3曲15分ステージを3回演舞しましたが、各会場にいらした皆様からも温かく迎えられて、これが目的としていた芸術の交流、市民間の交流なのかと改めて感じました。

文化プログラム推進課の皆さんと、韓国の通訳さんと行政の方にフルサポートしていただいて、もう二度と経験できないだろうと思う出来事ばかりで、子供8人を含む15名全員が、楽しく4日間過ごすことができ、心から感謝です。

今回参加させていただき、見識を広められ、平和についても考え、海外という環境で自立心も学び、メンバー全員を大いに成長させてくれました。

最終宿泊日は子供達は一つの部屋で全員で寝たようでした。

それもとても良い思い出になった事でしょう^^



K-one  
舞动梦  
Dream